

区画整理の進捗状況のご報告

令和4年6月30日

- 令和2年8月1日に宇城農地整備事業所が開所されて、2年が経過しようとしています。
開所当時、先行工区として南豊崎工区と浅川工区に着手しました。
令和2年10月に地元説明会を開催したのち、10数回の換地委員会を経て、換地委員の方々のご尽力により、無事に換地計画を決定することができました。

同工区につきましては、今年度（令和4年度）の稲刈り後から、いよいよ、区画整理の工事に着手する運びとなります。現在、工事着手に向けて、整備方法や工事支障物件の撤去など、地元との調整を図るための工事委員会を開催しています。

- 南豊崎工区及び浅川工区に続き、令和3年11月には亀松工区と出村・宇土割工区の地元説明会を開催しました。
今年度（令和4年度）から、換地計画の決定に向けた換地委員会を開催します。
- 豊川北部工区と豊福南部工区は、令和4年4月～5月にかけて、コロナ対策に心がけ、密にならないよう複数回に分けて、事業説明会を開催したところです。
この2つの換地工区の対象範囲は、豊川北部工区で208ha、豊福南部工区で197haと、本事業8換地工区のなかで、1番・2番の広さの換地工区です。
- 耕地工区、西下郷工区につきましても、地元説明会の着手に向けた準備作業として、今年度（令和4年度）から現地調査を実施します。
- 本事業の区画整理は、全8換地工区で対象農地が777haと、たいへんに広大な農地を扱います。
早期に工事着手となるよう、引き続き、地元の皆様のご協力のもと、事業推進を図ってまいります。

～今年度の地元説明会の様子～



@豊福南部工区の説明会写真



@豊川北部工区の説明会写真